# 資源循環に関する考え方

世界的に人口増加を背景とした経済発展や利便性の追求により、資源消費のスピードが加速する中、資源枯渇リスクを軽減 するためには、資源循環の取り組みが重要です。当社は、これまで取り組んできた廃棄物・排出物の最小化を継続しつつ、 再生材の利用促進や、リサイルしやすい低環境負荷商品の拡大といった資源循環の取り組みを強化しています。 当社商品の主素材の一つであるポリ塩化ビニル(塩ビ)は、優れた加工性・耐久性・経済性を併せ持つ素材として、建築業 界において広く使用されていますが、複合的な素材として活用されていることによって、リサイクルが困難な状況となってい ます。塩ビのリサイクル化は当社だけでなく業界全体の課題であり、素材メーカーやリサイクル業者と連携した取り組みを推

# 資源循環に関する目標・実績

# 総廃棄物量削減

進していきます。

# サンゲツ単体 基準年度2021年度: 4,283t

2023年度	目標	4,197t	2021年度比 <b>2%削減</b>
	実績	4,021t	2021年度比 <b>6%削減</b>
2025年度	目標	4,112t	2021年度比 <b>4%削減</b>

#### サンゲツ単体総廃棄物量削減計画



# リサイクル率

#### サンゲツ単体

2023年度	目標	86%
	実績	74.5%
2025年度	目標	90%以上

### サンゲツ単体リサイクル率向上計画



# リサイクルシステムの構築

# 見本帳リサイクル

当社見本帳は、約12,000点にもおよぶ多彩な商品をお客さまに実感してもらう ための重要なビジネスツールである一方、年間で約150万冊発刊されており、使 用後の見本帳はさまざまな場所で、リサイクルされずに廃棄されています。この 環境負荷に対する課題解決として、見本帳のリサイクルを行っています。2021 年3月に設置した「見本帳リサイクルセンター」では、さまざまな素材が混在し ている当社見本帳を分別し、マテリアルリサイクルとして資源循環を行っていま す。分解作業の効率化により、毎年徐々にリサイクル冊数を増やしており、202 3年度のリサイクル冊数は前年の約7.7万冊から約12万冊に増加しました。

また、同センターにおける見本帳リサイクルの作業スタッフには、障がい者を雇 用することで、障がい者の活躍を支援しています。

2025年の目標冊数である30万冊達成に向け、さらなる作業の効率化や紙・塩ビ のマテリアルリサイクルに向けた関連事業者との連携を進めていきます。

# 使用済み見本帳のリサイクル冊数 (2023年度)





本社内見本帳リサイクルセンター



分解作業の様子



分解した現品のチップ

### 見本帳リサイクルを促進し、環境負荷を低減

見本帳リサイクルセンターでは、顧客より回収した見本帳を、リサイクルを行う ための前工程として、表紙、台紙、サンプルチップに分解し、素材ごとに分別し ます。分別された素材は、その後、リサイクル専門業者にて、再生塩ビ、再生 紙、再生プラスチック、セメント材料へとマテリアルリサイクルされます。2023 年度は本社を構える愛知県を中心に、年間119,604冊の見本帳をリサイクルしま した。

2023年度以降は対象地域を拡大し、見本帳のリサイクル処理キャパシティの拡 大とともに、デジタル見本帳の活用による見本帳発刊総数の削減を進めることで 一層の環境負荷低減に取り組みます。

#### 見本帳リサイクルフロー図



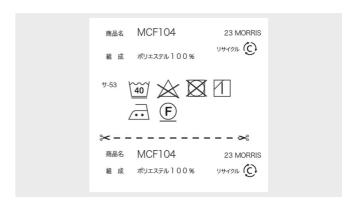
# カーテン・リサイクル



当社では、環境保全への取り組みの一環として2000年10月より「サンゲツカー テン・エコプロジェクト」を進めています。下記のような専用タグラベルが付い ているカーテンについては、当社が責任を持って回収し、資源循環の観点から、 再び原料として商品に生まれ変わらせます。



裏面 (例) 表面 (例)



### 回収の手順



回収したカーテンは素材、加工状態の違いによってそのリサイクル処理法が異なります。当社では、再資源化するケミカルリ サイクル、固形燃料など熱源にするサーマルリサイクルに分類しています。

### カーテンリサイクルの申込フォームはこちら

> https://biz.sangetsu.co.jp/regist/is?SMPFORM=qcti-litdqf-4e0d7f65fd7c6fd3ec0028fc4e82db9d&\_gl=1\*1xxo h15\*\_ga\*MTEzMzI1ODcxMi4xNjk4ODE5MTE5\*\_ga\_84EXXWDYNY\*MTcyNDM5MDEwNy40MjUuMS4xNzI0Mzkx Njl2LjU1LjAuMA..&\_ga=2.257250249.379035191.1724030649-1133258712.1698819119

### リサイクル活用法







### 【カーテンリサイクル累計実績】(2024年9月時点)

・ケミカルリサイクル 4,355kg

・サーマルリサイクル 17,495kg

・マテリアルリサイクル 2,100kg

※出荷口スなど端材のリサイクルも含みます。

※回収したカーテンは商品のリサイクル方法ごとに分別したうえで、リサイクルを行っています。

※リサイクル活用法については、技術革新やその他の理由で変更になる場合があります。

### TOPICS

### ポリエステル繊維リサイクル培地「TUTTI®<sup>※</sup>」とコラボレーション

当社は、2023年3月に東京日比谷に開設したオフィス「PARCs」の植栽エリアに、当社が回収したカーテン生地をア ップサイクルして生まれた土「TUTTI (トゥッティ)」を採用しました。「TUTTI」とは、ポリエステル繊維を主体に 人工ゼオライトなどを特殊配合した"繊維でできた土"です。従来の培養土と同じように、野菜や花、苗木などを育てる ことができます。軽さや保水性・通気性に優れ、長期間の利用が可能なほか、手が汚れにくく室内でも取り扱いやすい といった特長があります。本取り組みでは、スタイレム瀧定大阪株式会社と協働し、「サンゲツカーテン・エコプロジ ェクト」により回収されたポリエステル製のカーテン生地を原材料の約20%に使用しています。カーテン生地を使用 した同製品の製造は初めてであり、不要になったものを価値ある製品に再生する、アップサイクルとしての可能性を持 つ試みです。

※「TUTTI」はスタイレム瀧定大阪株式会社が展開するポリエステル繊維リサイクル培地の登録商標です。

### 使用済みカーテンが「TUTTI」に生まれ変わるまで



「サンゲツカーテン・エコプロジェ クト」により回収されたカーテン



カーテンを粉砕し、人工ゼ オライトなどと混錬



完成したオリジナル「TUTTI」



PARCs に施工した「TUTTI」



### カーペットタイル・リサイクル



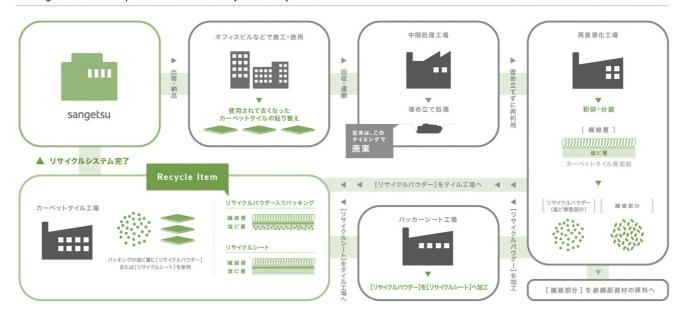
当社のカーペットタイルは、廃カーペットタイルを特殊技術によりリサイクルし た再資源原料をバッキング層に使用した環境配慮商品です。

また、カーペットタイル(Double Eco + Wellness)は、表面のパイルと裏面の バッキング材にダブルでエコ素材を使用することで、環境負荷の低減に貢献して います。パイルには漁網やカーペット廃材などをリサイクルした100%リサイク ル糸「エコニール(R)」を採用し、裏面のバッキング材には、使用済カーペット タイルの廃材を再利用した「リサイクルバッキング」を用いることで、CO2排出 量を当社従来品比で最大約61%削減します。また、再生材比率は最大約49%を 実現しています。

### カーペットタイル・リサイクルの仕組み

Sangetsu Carpet Tile Recycle System

サンゲツ カーペットタイル リサイクルシステム



# 展示品や廃棄商品の有効活用



ショールーム展示品や廃棄商品については、保育園や学童保育所、社会活動を行 うNPOに寄付しています。

これらのカーテン生地は、従来は廃棄処理されていたものですが、各施設では備 品や玩具への装飾、 園児・児童達の創作品として利用されています。

また、災害時の避難活動を支援するNPOでは間仕切りのカーテンとして有効活用 されています。